

市政を問う 一般質問 質問事項・答弁の要旨

総務省情報通信政策研究所の 施設を開放して

民主党・無所属クラブ 及川 妙子

1. 前回質問の進捗状況の確認

①新型インフルエンザによる学級・学年閉鎖に伴う授業時間の確保については早めに知らせしてほしい。

②防災行政無線による子供の見守り放送の時間は実態にあわせて二時半にしてはどうか？

答) 少し時間を下さい。

2. 泉町2丁目の総務省情報通信政策研究所の福利厚生施設について

①テニスコートが週一回土曜日だけ市民に開放されている。経過は？

答) 平成十六年に移転してきた当初は基本的にはテニスコートと体育館の両方を貸し出すつもりで、前者についてはフェンスを設置し、後者については消防法の避難経路の問題から簡単には対応できないが、開放にむけて努力するということが十九年から現在のようになった。

②他の日も借りられないか？

答) 日曜日について本省に話をあげている。

③体育館はどうか？外からドアをつければセキュリティの問題は解決できるが。

答) 今後どういう形で借りられるかも一度話をすすめる。

3. 行政サービスについて

①蜂の巣の駆除は市でやっているのか？

答) スズメバチはやっている。

②人事考課結果は給与に反映されているか？

答) 現在は管理職のみ。将来は全職員にする。

③市報には良い情報だけでなく悪い情報もあわせて載せるべきだ。

市長が最高規範を破っては 秩序は保てない

日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

問) 旧ひかり保育園の貸し付け契約と自治基本条例の情報共有についての認識はいかがか。

市長) 共有化という点で欠けていた。十分に行われなかった。そうせざるをえなかった。

問) 最高規範を、市長が、施行された年に破っては市の秩序は保てない。法治国家として立憲主義の国としてあり得ない行為だ。

市長) 市民全体の利益から政治判断をした。

問) まだパブリックコメント中のアウトソーシング基本方針(案)が来年度の予算編成方針で庁内に徹底されている。しかし市民から意見を求めている段階で、しかも(案)の方針を庁内に徹底することは許されない。

市長) 案ではあるが、経過がある。この考え方をベースに予算を編成するのは当然の事だ。

問) 市民の声が反映されない。撤回すべきだ。

問) 国の緊急雇用対策や市内の介護事業者は人材を求めている。雇用対策を万全に実施するため早急に体制を強化すべきだ。

部長) 4月1日をめどに強化を図っていき

問) 遅い。事態は昨年より深刻だ。早急に。

問) 嘱託職員の5年での雇止めをやめるべきだ(部長) 有能な方については試験を受けた結果を見てまた働いていただける事になっている。

問) 試験を受けさせている事を変えるよう求めている。真剣に考えてほしい。

問) 3回目のひまわり号に乗ってきた。駅も含めて市内のバリアフリーは遅れている。市のバリアフリー基本構想をつくろう。

部長) 状況を見ながら検討していきたい。

市財政への懸念 課題克服へ総力を

公明党 木島 たかし

●財政運営と来年度予算編成について

問) 各部が実施している事務事業評価の結果が予算にどう反映、改善されているか検証を。

部長) 反映されていると考えるが努力する。

問) 国の政策や税制改正等、見通しを立てにくい中での予算編成だが、取り巻く状況は他の自治体も同じだ。市長の決意は。

市長) 北口再開発等、厳しい状況だが、市民生活を守る観点を第一に編成に当たっていく。

●ぶんバス(万葉ルート、北町、東恋ヶ窪等)

問) 地域公共交通会議の進捗状況は。

部長) 万葉ルート(史跡周辺地域)は、ルート案を示した上で、府中街道部分について、恋ヶ窪交差点方向まで走行する案が出ている。

また、幅員が狭い道路については警視庁とも協議をしながら再度検討中だ。

問) 今後の進め方。いつ迄に結論を出すのか。

部長) まず万葉ルートについて合意を得たい。その後、北町等のルートの検討を行い、年度内には一定の方向性を示したい。

●市施設の維持管理のあり方について

問) 公園遊具やスポーツ施設等で修繕が必要な箇所が散見され、危機管理のあり方が問われている。また、ここ数年、決算ベースで維持管理の経費が増加傾向だが、対応方針を示すべき。

部長) ストックマネジメントの観点から、庁内で一括して対応するべく、台帳整備を進める。

●国分寺駅周辺の置き看板等の対策について

問) 都条例の運用等、環境美化への実効性ある取り組みを。

部長) 検討していきたい。

政権交代による 市の財政へ与える影響は？

自民党・新和会 井沢 邦夫

I (井沢) 不況が続いている中、国の予算編成の遅れや事業仕分けでの廃止や削減など、市の平成22年度予算編成への影響が懸念される。

(市) 歳入面の不安やスケジュールの遅れを心配している。また教育分野では、放課後子どもプラン・読書活動・英語教育や理科支援員の補助金などが廃止対象になっている。

II (井沢) 市内農業者にいろいろな面で協力をいただいている。具体的にどんな事業があるか。(市) 市民農園・市民農業大学・学童体験農園・農業体験農園などで連携。またイベントでは、農ウォーク・中学生職場体験などがある。

III (井沢) 市内ぶんバスの検討は進んでいるか。(市) 北町ルートのほか、東恋ヶ窪と万葉ルート

をドッキングした案が検討されている。

IV (井沢) 本人が平日昼間来庁できないことが多く、市民の方が代理で申請等行うケースが多い。委任状の記載事項すべてが本人自書でなく、簡易な共通様式を導入したらどうか。

(市) 独自様式でなければいけないものもあるが、それ以外のものは共用できるものがないか全庁で検討していきたい。

V (井沢) 泉町2丁目にある都有地は未利用の状況が続いている。市内に残された広大な土地であり、市の利用地として確保しておいて欲しい。また市民の暫定的な利用ができないか。

VI (井沢) 自治基本条例に謳っている「情報の共有」はどのように実施されているか。市民からの要望を聞く方法としての市民集会などは、広く市民に公開し、公平に行うべきである。

保育の具体化、 ひかりプラザの活用策

生活者ネット・市民クラブ 梁川 律子

市民参加で策定された保育の基本構想を具現化することが必要です。中期・長期、今すぐ取りかかることの課題について質問しました。

問) 緊急に解決しなければならない待機児童の解消策はどのように、いつから着手するか

部長) 22年度に向けて、民設民営認可園の誘致するために働きかけをしている

問) 厚労省が保育の最低基準の緩和を打ち出しているが、現状維持をするべきと考えるが見解を求める

市長) 現場の声を聞き、今の基準で対応したい

問) 認可外保育園の入園料、保育料は認可保育園に比べ、高く設定されている。保育料などの平準化が必要と考える。市の見解を求める

部長) 認可外の特徴を捉え、支援策を行う

市長) できる限り、公平感を保っていきたい

問) 認可、認可外の保育の質を保つためには第三者評価や園同士の交流が必要と考えるが

部長) 具体的、積極的な策を進めていきたい

問) 旧ひかり保育園の用地確保に向けて、どのように検討しているか

市長) 22年度中に用地の確保を行う

【ひかりプラザの積極的な活用について】

問) 1階の喫茶こだまが手狭になっている。障がい者の就労を積極的に支援する策を講ずる必要があると考える

部長) 1階会議室活用を教育委員会と協議する

問) 5階資料室の活用を検討すべきと考えるが

部長) 必要に応じて市民開放していた。再度検討したい

次の定例会開催予定 議会はどなたでも傍聴できます。

平成22年第1回定例会は、2月19日(金)から開会の予定です。

※本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

議事担当 (内468)